元気いきいき!
こども広報
くまがやキッズ
KUMAGAYA KIDS
2026.5.11
No.145





もくじ

1p…ムサシトミヨ繁殖報告会
2p…放課後子供教室の活動の紹介・荻野吟子生誕祭
3p…学校紹介(市田小学校)
4・5p…ウィークエンドサイエンス
6p…熊谷市で出土した「踊る埴輪」
日本舞踊「真咲会 春の発表会」
7p…インフォメーション
8p…熊谷の名工・編集後記

令和7年度 ムサシトミヨ繁殖報告会

令和8年2月7日(土) 熊谷市立商工会館



みなさんは、希少な魚の「ムサシトミヨ」を知っていますか。世界中で熊谷市の元荒川源流と元荒川上流の一部にしか生息していない大変珍しい魚です。体長は3.5~6センチメートルほどで、体にうろこはなく、背びれ・腹びれ・尻びれに持つトゲを出して身を守ります。その希少さから、埼玉県を代表する魚として平成3年に「県の魚」、平成23年には「熊谷市の魚」になりました。

この希少な魚を守るため、熊谷市では、熊谷東中学校・久下小学校・佐谷田小学校の3校が、「熊谷市ムサシトミヨをまもる会」の方々にご指導をいただきながら、ムサシトミヨの繁殖活動を続けています。「令和7年度ムサシトミヨ繁殖報告会」では、それぞれの学校の取組について発表しました。



毎年ムサシトミヨの繁殖活動に関わっていただいている埼玉県魚類研究会代表の金澤光先生からは、「ムサシトミヨ生息地下流の魚類相について」のお話をしていただきました。



ムサシトミヨを守ることは、熊谷の豊かな自然を守ることにもつながります。みなさんもムサシトミヨについて調べ、自分たちにできることを一緒に考えてみませんか?

放課後子供教室の活動の紹介

妻沼西小学校区　めにしっこくらぶ

令和7年11月1日(土)



めにしっこくらぶの秋祭りでは、「消防体験」、「はがし版画教室」、「レクリエーション」を行いました。消防体験では、弥藤吾・太田・男沼・小島の消防団の皆様に協力していただき、消火器の使い方やバケツリレーを体験しました。いざという時に役立つ知識を実践を通して学びました。はがし版画教室では、地域のはがし版画の講師を招いて指導していただきました。レクリエーションでは、ペットボトルのボーリング、的当て、輪投げを行い、点数を競い合い、大いに盛り上がりました。

市田小学校区　市田ふれあいスクール

令和8年1月28日(水)



市田小学校の理科室にて、1～6年生を対象とした「ちょっと変わった万華鏡」を開催しました。まずは合わせ鏡を使って物の見え方を調べました。その後、ガラス玉を使った万華鏡を作りました。万華鏡を覗いた子どもたちは、「同じ模様がたくさん見えて、すごくきれい。」と、何度も繰り返し覗いていました。筒の周りに折り紙を貼り、自分だけのすてきな万華鏡が完成しました。

別府小学校区　別府ふれあいスクール

令和8年2月3日(火)



別府小学校の理科室にて、4～6年生を対象とした「おはじきランタン作り教室」が開催されました。子どもたちは、おはじきの色や模様の組み合わせを考えながら、グルーガンを使って瓶に丁寧におはじきを貼り付けました。制作後、中にランプを入れて理科室を暗くすると、自分たちの作品が色とりどりに輝き、「わーっ！」と大きな歓声が上がりました。世界に一つのおはじきランタンができました。

長井小学校区　長井っ子チャレンジクラブNCC

令和8年2月14日(土)



長井公民館にて、1～6年生を対象とした「吹き矢体験教室」が開催されました。当日は、「長井健康吹き矢くらぶ」と「長井っ子チャレンジクラブ」のみなさんが指導者となり、子どもたちに吹き矢のコツを丁寧に教えてくださいました。子どもたちは、的に向かって何度も挑戦をして楽しんでいました。体験の後は、長井っ子チャレンジクラブNCCのみなさんの手作りカレーをみんなでおいしく食べました。

荻野吟子生誕祭

令和8年3月1日(日)～3日(火)
熊谷市立荻野吟子記念館

3月3日はひな祭りですが、私たちの住む熊谷市が誇る偉人、荻野吟子さんの誕生日(1851～1913年)でもあります。今年も3月1日から3日までの3日間、生誕の地である熊谷市俵瀬の荻野吟子記念館で「荻野吟子生誕祭」が開催されました。今年で生誕175年を迎えました。

生誕祭では、吟子さんの波乱に満ちた生涯がわかる紙芝居も上演されました。日本初の公許女性医師として、困難な時代に道を切り拓いた彼女の生き様が分かりやすく伝えられ、訪れた人々は熱心に見入っていました。



熊谷市立市田小学校

私たちの通う市田小学校は、令和8年度で創立154年目を迎えます。学校教育目標は「㋑生き生きと学び ㋒力いっぱい活動し　㋓誰とでも仲良く」です。そんな市田小学校の自慢を紹介します。

自慢① そよ風給食・青空給食



市田小学校にはそよ風給食・青空給食という校庭でお弁当を食べられる行事が年に2回あります。お弁当は、給食室で作っています。自分で持ってきたお弁当箱につめるだけでワクワクします。青空の下でお弁当を食べた後は、1～6年生のたてわり班で考えた遊びをします。みんなで仲良く遊べる市田小学校ならではの行事です。

自慢② おいしいみかん



校庭には2本のみかんの木が生えています。毎年、みかんがたくさん実ると全校児童で「みかん狩り」ができます。採るときは優しく、みんな笑顔で楽しそうにしているのが印象的でした。これからもみかんの木が見守ってくれると思います。

自慢③ 市田小音楽会



年に一度「市田小音楽会」が開催されます。1～6年生が学年ごとに練習した、合唱・合奏を全校や地域の人の前で披露します。毎年みんなで心を一つにして紡いだ音は、美しいです。

自慢④ いちぽん



市田小学校には、「いちぽん」というオリジナルキャラクターがいます。校庭や校舎の色々なところに描かれています。いつもぼくたちが元気に活動している姿を見守ってくれています。

担当：令和7年度　代表委員会

ウィークエンドサイエンス

令和7年12月6日(土)

進め！ポンポン船

石原小学校



親子で作るこの“ポンポン船”は、改良を重ね作り続けられているアイディアいっぱいの船です！教えてくださるのは浅井武二先生と石原小学校の先生方です。

牛乳パックの船に、エンジンとなるコイル状のアルミパイプと進む方向を決める方向舵を作り取り付け、完成したら水に浮かべて走らせます。まずエンジンに水を入れ、燃料となる短い2本のろうそくに火を点けしばらくすると…ポンポンと音がし「動いた！」歓声が上がります。動き出したポンポン船の様子を見ながら、炎の当たる位置や方向舵の向きを調整します。



終わりに、炎の温度や水蒸気について教えていただき、参加者のみなさんからの「1リットルの牛乳パックでも作れますか？」「ろうそくの他にどんな燃料が使えますか？」という質問にも、ていねいに答えていただきました。

参加者からは、「ポンポン音がして船が動いて楽しかった。」「ろうそくの火のあたり方でスピードが変わって楽しかった。」「パイプの中の水が沸騰して水蒸気になって船が動くことがわかった。」などの感想がありました。



令和7年12月13日(土)

空気を使って遊ぼう！

吉岡小学校

「わあー、消えた！」「あれっ、うまく当たらない…」。身近なものを使って楽しく遊びながら、空気について学ぶサイエンスです。教えてくださるのは、吉岡小学校の先生方です。



初めに、段ボールの空気砲とペットボトルの空気砲を作ります。段ボールに丸い穴を1つ開けてその左右の面を思いっきり叩く空気砲とペットボトルの底を切り、ゴム風船をかぶせて風船部分を引っ張る空気砲の2種類を作りました。それぞれの空気砲で、ろうそくの火を消したり、段ボールの空気砲の中に線香の煙をためて段ボールを押してみたりして、空気がどのように飛び出しているのかを目で見て確かめました。





もう一つは、ビニール袋で簡単なホバークラフト作りもしました。ビニール袋の中に空気を入れて地面から浮かせ、地面との摩擦抵抗を減らしてなめらかに滑り進むホバークラフトを走らせて遊びました。

参加者からは、「ろうそくの火を消すのが難しかったけど面白かった。」「空気でたくさん遊べて楽しかった。」などの感想がありました。

令和8年1月31日(土)

高く飛び上がれ！目指すは宇宙！ ペットボトルロケット

熊谷東小学校



身近なペットボトルや牛乳パックを使ってペットボトルロケットを作って飛ばそう！と14組の親子が参加しました。

主な材料は、ペットボトル(炭酸飲料用、1.5リットル2本)、牛乳パック(1リットル用2枚)、その他新聞紙やビニールテープです。

はじめに、1本のペットボトルをカッターで3つに切り分けます。次に、牛乳パック2枚に印をつけ線を引いて翼を切り、4枚の翼を作ります。先ほど切り分けた円筒のペットボトルに翼を均等にビニールテープで止めます。切り分けたペットボトルの飲み口の方には、おもりとなる新聞紙を入れて、もう1本のペットボトルにビニールテープでしっかり止めます。出来上がったロケットに好きな色のビニールテープでデザインしたり、マジックで絵を描いたりしてマイロケットの完成です！

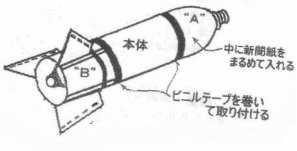


さあ！いよいよ校庭に出て打ち上げです。ロケット本体に水を500ccほど入れてゴム栓をきつくはめ込み、自転車の空気入れと接続します。ブロックの発射台にロケットを乗せて準備OK！



「発射！」の合図で一斉に空気を入れます。「ブシュー！」と音をたてながら飛んでいきます。しばらくすると1機また1機と高く飛ぶロケットや遠くまで飛ぶロケットがあります。「すごい！80メートル超えたみたい！」と歓声があがります。「今度は水の量を変えてみよう！」「もっと早く空気を入れるとどうなるかな？」といろいろ試していました。

参加者からは、「思っていた以上に飛んで面白かった！」「ブシャーと飛んでいくのが嬉しかった！」などの感想がありました。



≪ペットボトルロケット≫

令和8年2月7日(土)

楽しい実験レッツトライ！ ～家でもできるかんたん実験～

成田星宮小学校

身近なもので簡単にできる実験を親子で楽しく行いながら、たくさんの「面白い！」「不思議！」を見つけ、理科の知識や原理を学びました。

【カラフル水玉】では、油を入れたビーカーにスポイトで色水を1滴ずつ落とすと、一つ一つ丸くなってかわいい水玉ができました。

【酸?アルカリ?】では、紫キャベツと水をミキサーにかけて作った紫キャベツジュースを酢と洗剤液にそれぞれ入れてみると、酢は赤色(酸性)、洗剤液は青色(アルカリ性)に変化しました。リトマス試験紙と同じです！



【雪のクリスマスツリー】では、接着剤の性質を利用して、接着剤を染み込ませたツリーの形に切った緑色フエルトに息を吹きかけると、白い結晶が生じ雪のようになりました。



【空気砲】では、ペットボトルの底を切って、ちょうどよい大きさに切った風船をしっかりつけて空気砲を作りました。的に狙いを定め、風船をつまんで離すとポンッ！ペットボトルの中の空気が勢い良く押し出されて的が飛ばされます。



【カラフルフラワー】では、ろ紙に水性カラーペンで絵や模様を描き、水を少しずつたらして変化を観察しました。だんだんとインクがにじんで思わぬ模様に。「きれい！」だったり、想像したのとちょっと違ったり・・・。

それぞれの実験の後には、先生がなぜそうなるのか原理をわかりやすく説明してくださいました。「身近なものでも理科のしくみがたくさん隠れていることを知った。」「実験がとても楽しかった。」という感想があり、親子で楽しそうに実験に取り組んでいる様子が印象的なサイエンスでした。

熊谷市で出土した「踊る埴輪」

みなさんは、「踊る埴輪」を知っていますか。

埴輪とは、今から1,700年から1,400年ほど前の古墳時代に、身分の高い人のお墓である古墳の上や周りに置かれた素焼きの土製品です。それは、古墳を大切な場所として区画したり、死者の魂をなぐさめたりするなどの役目があったと考えられています。

「踊る埴輪」は、昭和5年に、熊谷市野原の畑で耕作中に見つかり、左手を挙げて、いかにも踊っているように見えることから「踊る埴輪」と名付けられました。

その顔は、眼と口を丸く開け、一筋の粘土紐を貼り付けて鼻を表現しています。素朴でいかにもおどけた表情は、とても親しみが感じられ、東京国立博物館の公式マスコットキャラクターや、様々なキャラクター商品に採用されている、「日本一有名な埴輪」です。



「踊る埴輪」
（複製：江南文化財センター蔵）

背の低い埴輪（写真左）は、高さが61.5㎝で、頭の上で髪を振分け、顔の両側で美豆良という蝶形に結んだ髪形をしており、男性と考えられています。腰には、ひもと鎌を提げています。

背の大きい埴輪（写真右）は、高さが64㎝で、顔の両側に小さな穴をあけて耳を表現しています。性別は不明です。

ところで、この「日本一有名な埴輪」である「踊る埴輪」が、熊谷市で出土したということはあまり知られていないようです。そこで熊谷市では、令和7年度から、『「踊る埴輪」知名度アップ事業』として、「踊る埴輪」が、熊谷市で出土した埴輪であることを、より多くのみなさんにアピールする事業を始めました。

この事業では、「踊る埴輪」のことを詳しく説明するリーフレットの作成や講座での解説、ホームページ『熊谷デジタルミュージアム』での情報発信のほか、夏休みや県民の日に江南文化財センターで、埴輪づくりや「踊る埴輪」のフィギュアの作成・色付け体験イベントを開催しています。



「踊る埴輪」のフィギュア

みなさんもぜひ参加して、「踊る埴輪」が、「日本全国で熊谷市だけの出土」であることをアピールしてください。

情報提供：熊谷市立江南文化財センター

日本舞踊 真咲会 春の発表会

令和8年 3月15日（日） **大里コミュニティーセンター大集会室**



3月15日に、大里コミュニティーセンターにて、「真咲会 春の発表会」が開催されました。小学3年生から中学2年生までの5名が、宗家西川流師範西川扇宣之先生のもとで月3回の稽古に励んでいます。今回の発表会では、日ごろの稽古の成果を発表しました。ステージでは、力強くダイナミックな舞から、しなやかで優雅な舞まで、日本舞踊のもつ多様な表現が披露されました。堂々と踊る子どもたちに会場からは温かい大きな拍手が送られました。

塾生募集 箏 和くわく塾



◆対象者　小学生、中学生～大人　◆募集人数　10名位
◆内　容　日本の伝統楽器である「箏」の初心者演奏体験
◆期　間　令和8年6月～11月　第2・第4日曜日 月2回 計10回
（都合により土曜日に変更することがあります）
9:00 ～ 15:00　第1回 令和8年6月14日（日）
時間内親子での見学無料です。
◆参加費　1回1,000円（楽器使用料、資料代、他）
※参加するたびに1,000円必要です。
◆場　所　熊谷東公民館4階　和室



申込は… **葉書かFAX先着順**

下記の内容を書いてお送りください。
●住所・郵便番号 ●氏名（フリガナ） ●学校名・学年
●電話番号※FAXがある場合は明記する

〒360-0026 熊谷市久下1990-2
齊藤才子さん宛 TEL・FAX 048-522-3532

熊谷市立妻沼図書館

お申し込み・問い合わせ
〒360-0202 埼玉県熊谷市妻沼東1-1
TEL 048-588-6878 FAX 048-588-6054

おはなし会

日 時 第2土曜日 11:00～11:30
内 容 いろいろなおはなしや絵本を楽しむ会です。
対 象 4歳～小学生のひとりで聞ける子ども(保護者入場可)
場 所 妻沼中央公民館和室 費 用 無料 定 員 なし
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分前までに2階和室に来てください。

ちいさいこのおはなし会

日 時 第1、3木曜日 11:00～11:30
内 容 いろいろなわらべうたや絵本を楽しむ会です。
対 象 乳幼児と保護者 場 所 妻沼中央公民館小会議室2-1
費 用 無料 定 員 なし
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分前までに2階小会議室2-1に来てください。

埼玉県立熊谷図書館

お申し込み・問い合わせ
〒360-0014 埼玉県熊谷市箱田5-6-1
TEL 048-523-6291 FAX 048-523-6468
Mail lib-shicho@pref.saitama.lg.jp
URL https://www.lib.pref.saitama.jp/

おはなし会

日 時 第2、3、4土曜日 14:30～15:00
内 容 いろいろなおはなしや絵本を楽しむ会です。
対 象 ひとりで聞ける子ども・親子
場 所 1F鑑賞室 費 用 無料
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分前までに1F子ども読書室に来てください。

埼玉県動物指導センター

お申し込み・問い合わせ
〒360-0105 埼玉県熊谷市板井123
TEL 048-536-2465 FAX 048-536-0800
URL https://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/b0716/index.html

保護猫&保護犬 登録団体譲渡会

日 時 5月23日(土) 10:00～13:00
内 容 県に登録している保護団体による犬猫の譲渡会を行います。詳しくはセンターHPをご覧ください。
対 象 どなたでも
場 所 埼玉県動物指導センター(熊谷市板井123)
費 用 無料 定 員 なし
申込期間・方法 申し込みはいりません。最終入場は12:30となります。
注意点 動物を連れての入場はできません。

熊谷市・スポーツ文化村「くまぴあ」

お申し込み・問い合わせ
〒360-0811 埼玉県熊谷市原島315
TEL 048-525-6000 FAX 048-525-6060
Mail kumapia1@sweet.ocn.ne.jp
URL https://www.kumapia.jp

キッズダンス

日 時 7月4日(土)、18日(土)、25日(土)、8月1日(土)
①9:10～10:00 ②10:20～11:20
内 容 リズムに合わせてステップを踏んで、楽しく踊りましょう!
対 象 ①年中・年長 ②小学1・2年生
場 所 音楽・演劇練習室
費 用 1人2,000円 定 員①、②各回12人(先着順)
申込期間・方法 6月1日(月)～7月1日(水)
電話、メール又は直接窓口へ
その他 持ち物:動きやすい服装、室内用シューズ、タオル、ドリンク

星に願いを☆七夕フェスタ

日 時 7月2日(木)～7日(火) 8:30～21:30
内 容 短冊に夢や願い事を書いて笹につるし「七夕」行事に触れる機会を提供します
対 象 どなたでも 場 所 管理棟1Fロビー 費 用 無料
申込期間・方法 不要、ご自由にご参加ください

荒川大麻生公園

お申し込み・問い合わせ
〒330-0802 埼玉県さいたま市大宮区宮町1-103-1 YKビル5階(代表指定管理者)
TEL 048-645-0570 FAX 048-647-1500
URL http://www.eco-saitama.or.jp/activity/shitei/ooaso/index.html

わくわく野あそび隊「初夏の野はらで虫さがし」

日 時 5月24日(日)
①10:00～12:00②13:00～15:00
内 容 五感をつかって自然体験! 今回は、草木にやってくるチョウやバッタなどの虫を観察します。
対 象 3歳～小学6年生(保護者同伴)
場 所 荒川大麻生公園 費 用1人500円 定 員各30名
締め切り 5月22日(金)
申込期間・方法 5月1日(金)より、平日午前9時から午後5時の間に電話で(要事前申込)
その他 集合・解散:公園自由広場駐車場
持ち物:飲み物、帽子、タオル、長袖・長ズボン、観察道具(あれば)

大麻生自然塾「初夏の花と昆虫探検ウォーク」

日 時 5月31日(日) 10:00～12:30
内 容 公園の旬をご案内する自然観察会! 今回は、この時季しか見られない、貴重な花や昆虫をさがします。
対 象 小学校高学年～大人(小学生は保護者同伴)
場 所 荒川大麻生公園 費 用1人500円 定 員10名
締め切り 5月29日(金)
申込期間・方法 4月1日(水)より、平日午前9時から午後5時の間に電話で(要事前申込)
その他 集合・解散:公園自由広場駐車場
持ち物:飲み物、帽子、タオル、長袖・長ズボン、観察道具(あれば)

わくわく野あそび隊「みんなで草木染め体験」

日 時 6月28日(日) 10:00～12:00 AMのみ
内 容 五感をつかって自然体験! 外来植物と輪ゴムを使って、染めものに挑戦します。
対 象 3歳～小学6年生(保護者同伴)
場 所 荒川大麻生公園 費 用1人500円 定 員30名
締め切り 6月26日(金)
申込期間・方法 6月1日(月)より、平日午前9時から午後5時の間に電話で(要事前申込)
その他 集合・解散:公園自由広場駐車場
持ち物:飲み物、帽子、タオル、長袖・長ズボン

わくわく野あそび隊「竹で水鉄砲をつくろう」

日 時 7月26日(日) 10:00～12:00 AMのみ
内 容 五感をつかって自然体験! 竹のおもちゃを作って遊んで、暑い夏を乗り切ろう!
対 象 3歳～小学6年生(保護者同伴)
場 所 荒川大麻生公園 費 用1人500円 定 員30名
締め切り 7月24日(金)
申込期間・方法 7月1日(水)より、平日午前9時から午後5時の間に電話で(要事前申込)
その他 集合・解散:公園自由広場駐車場
持ち物:飲み物、帽子、タオル、長袖・長ズボン

熊谷市立熊谷図書館

お申し込み・問い合わせ
〒360-0036 埼玉県熊谷市桜木町2-33-2
TEL 048-525-4551 FAX 048-525-4552
URL https://www.kumagayacity.library.ne.jp/

おはなし会

日 時 第2、4土曜日 11:00～11:30
内 容 いろいろなおはなしや絵本を楽しむ会です。
対 象 4歳～小学生のひとりで聞ける子ども(保護者入場可)
場 所 視聴覚室(2階) 費 用 無料 定 員 なし
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分前までに2F視聴覚室に来てください。

ちいさいこのおはなし会

日 時 第3金曜日 10:00～10:30、11:00～11:30
内 容 いろいろなわらべうたや絵本を楽しむ会です。
対 象 乳幼児と保護者 場 所 視聴覚室(2階)
費 用 無料 定 員 なし
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分前までに2F視聴覚室に来てください。

熊谷市立大里図書館

お申し込み・問い合わせ
〒369-0101 埼玉県熊谷市津田1-1
TEL 0493-36-1126 FAX 0493-39-0066

おはなし会

日 時 第3土曜日 11:00～11:30
内 容 いろいろなおはなしや絵本を楽しむ会です。
対 象 4歳～小学生のひとりで聞ける子ども(保護者入場可)
場 所 大里図書館おはなしコーナー 費 用無料 定 員なし
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分前までにおはなしコーナーに来てください。

熊谷市立江南図書館

お申し込み・問い合わせ
〒360-0107 埼玉県熊谷市千代325-1
TEL 048-536-6303 FAX 048-536-6377

ちいさいこのおはなし会

日 時 第2・4土曜日 11:00～11:30
内 容 いろいろなわらべうたや絵本を楽しむ会です。
対 象 乳幼児と保護者 場 所 おはなし室
費 用 無料 定 員 なし
申込期間・方法 申し込みはいりません。始まる時間の5分前までにおはなし室まで来てください。

江南総合文化会館ピピア

お申し込み・問い合わせ
〒360-0107 埼玉県熊谷市千代325-1
TEL 048-532-9090 URL http://www.sakuramate.jp/

人形劇団むすび座「ニルスのふしぎな旅」

日 時 7月18日(土) 開演14:00
内 容 少年ニルスの成長を、スウェーデンの美しい自然やそこに生きる動物たちとともに表現した作品です。NHKでアニメ放映されたこともある名作を人形劇でお楽しみください。
対 象 4歳から入場可 場 所 ピピア ホール
費 用 全席指定2,000円(小学生以下1,000円)
定 員 760席 申込期間・方法 好評発売中
その他 チケット購入は「熊谷市文化振興財団チケットweb」でどうぞ。

熊谷文化創造館さくらめいと

お申し込み・問い合わせ
〒360-0846 埼玉県熊谷市拾六間111-1
TEL 048-532-9090 URL http://www.sakuramate.jp/

おどる絵本「みえるとか みえないとか」

日 時 7月25日(土) 開演11:30
内 容 大人気作家ヨシタケシンスケ氏の絵本を、気鋭の若手演出家スズキ拓朗氏が舞台化! 宇宙飛行士の「ぼく」はいろんな宇宙人と触れ合い、「普通ってなんだろう」と考えます。
対 象 0歳から入場可。3歳以下膝上鑑賞無料。
場 所 さくらめいと 太陽のホール
費 用 全席指定2,000円(高校生以下1,000円)
定 員 803席 申込期間・方法 好評発売中
その他 チケット購入は「熊谷市文化振興財団チケットweb」でどうぞ。

大里生涯学習センターあすねっと

お申し込み・問い合わせ
〒369-0101 埼玉県熊谷市津田1-1
TEL 048-532-9090 URL http://www.sakuramate.jp/

生演奏でおくる音楽影絵劇「星の王子さま」

日 時 8月8日(土) 開演10:30
内 容 世界中の人から愛される物語が影絵劇になりました。美しい生演奏と透明な色彩あふれる影絵は子どもから大人まで大好評♪
対 象 4歳から入場可 場 所 あすねっと 文化ホール
費 用 全席指定2,000円(小学生以下1,000円)
定 員 332席 申込期間・方法 好評発売中
その他 チケット購入は「熊谷市文化振興財団チケットweb」でどうぞ。

特集

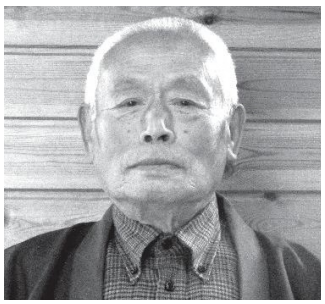
熊谷の名工

～建築大工～

令和5年度熊谷市優秀技能者　表彰

龍前 眞市さん

昭和16年3月21日生まれ　85歳



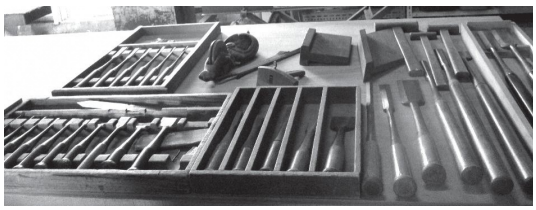


今回紹介する名工・龍前眞市さんの建築大工のお仕事は、木造の建物の設計から完成まで家づくりのあらゆる工程を行う仕事です。また、龍前さんは工務店の経営と建築大工の両方をこなし、費用の見積もり、資材や職人の手配、工事の流れ、全体の管理もされていました。

農家に生まれた龍前さんは隣の家の大工の棟梁に小さい頃から憧れていたそうです。中学を卒業後、熊谷で２年間修行して、親戚のすすめで東京の工務店に住み込みで働きました。仕事は習うのではなく見て学べという親方の教えのもと、朝早く食事の準備から遅くまで仕事をこなし、技術を磨きました。若い頃は仕事に悩んだ時期もあったそうですが、両親の「石の上にも三年」という言葉を信じて、我慢強くがんばったそうです。

そして、37～8歳頃、熊谷に工務店を開きました。最初は若くまだ実績の少ない龍前さんに厳しい人もいたそうですが、「来た仕事は断らない。どんな仕事もこなせてこそ大工だ。」という誇りをもって、手抜きのない仕事をして多くの人たちから信頼されるようになりました。

上之にある泰蔵院の本堂の床、屋根、門の修復や上之村神社の大鳥居（市の指定文化財）の修繕や上之郵便局の建設など、一般住宅以外の建物の建設・修復にも貢献されました。ケヤキ材を使用した泰蔵院の屋根飾りの懸魚六葉の制作など加工技術も高く評価されています。また、龍前さんのもとで働く人たちの建築士の資格取得の支援にも尽力されました。



小・中学生へのメッセージ

次世代を担うみなさん、たくさん勉強し、いろいろなことに「チャレンジ」してください。社会人になると少なくとも2度3度、壁にあたります。その壁を突き進んで、技術を身につけてください。「芸は身を助ける」と言います。身につけた技術は誰にもとられません。また、「石の上にも三年」ということわざがあります。目標に向かってあきらめず、がんばってください。

編集後記

新年度がスタートして一ヶ月。新しいクラスや友だちには慣れましたか？
今年度も熊谷の「伝えたい出来事」や「わくわく情報」をたくさんお届けします。どうぞよろしくお願いします。

佐々木 匡美　南雲 葉子
伊藤 直子　湯本 百合子
菊田 久美子　神嶋 恵里
牧野 叔英

令和8年5月11日発行　※おたよりをお待ちしています。（ハガキかメールで下記まで）

〒360-8601　熊谷市宮町二丁目47番地1　熊谷市子どもセンター（熊谷市教育委員会社会教育課内）
☎048-524-1111〈内線394〉 FAX048-525-9330　eメール　shakaikyoiku@city.kumagaya.lg.jp

この「くまがやキッズ」は、15,000部作成し、印刷経費は、一部13.7円です。